



Nakamichi 500

2 Head Cassette Deck



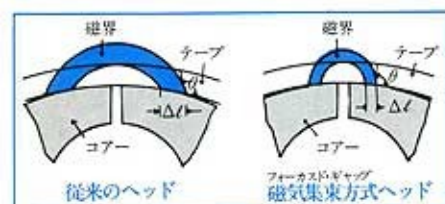
25年の努力が新しいヘッドを生み出した。 2ヘッドカセットデッキの音を変えました。 磁気集束方式録音再生ヘッド

意外に思われることでしょう。Nakamichiが、初めてテープレコーダーを作ったのは、昭和25年のことでした。以来、四半世紀にわたり、じっくり技術を蓄積してきたのです。この長い努力の、ひとつの大きな成果、それが、磁気集束方式ヘッドです。ヘッドは小さなパーツでも、製造技術は非常に難しく、アイデアのひらめきだけで良いものはできません。むしろ必要なのは、材料などについての豊富なデータ、あるいは、工程技術の細かなノウハウの積み重ねといえましょう。磁気集束方式ヘッドの登場も、Nakamichiに、こうしたうらづけあつてのこと、500に装備して、「これが2ヘッドの音だろうか!」と、疑わせるほどの音、お聞かせします。25年の努力の結晶、その成果をお確かめください。

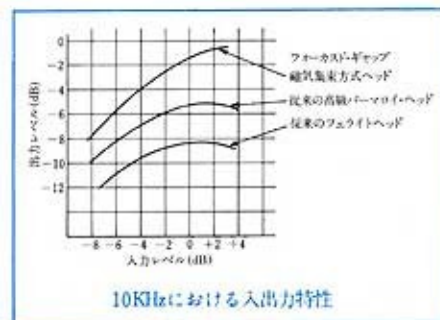
① テープスタート・メモリー

テープ中途から、録音・再生を始める場合大変便利。カウンターを“000”にして、このボタンを押せば、巻き戻した時にスタート箇所までストップ。

② 磁気集束方式、録音再生ヘッド



上図は、録音信号をテープに磁化させる、磁界の状態を示しています。録音は、一般に考えられているように、ヘッドギャップで行われるのではなく、バイアス磁束の減衰過程のなかで行われます。この範囲をクリティカルゾーンといい、録音ヘッドの実効上のギャップ。このクリティカルゾーンが広いということは、釘でレコードをトレスするようなもの、デリケートな録音は望めません。実際、いままでのヘッドは、物理的



には1.5ミクロンのギャップでも、実効的には2ミクロン以上になっていました。原因は、ギャップ周辺のポールピースの加工歪です。このためNakamichiでは、ヘッド製造工程の再検討から出発しました。そこで、出た結論が、ポールピース先端を特殊加工して歪を取り除くこと、磁気集束方式ヘッドの誕生となったのです。クリティカルゾーンは、理想的に集束、高域の歪がぐっと少なくなりました。このため、アンサンブルの分解能やピアノの立ち上がりなどが、大変向上、芯のしっかりした音を実現しています。

③ DC・サーボモーター

速度検出機構を内蔵したパルスコントロールDC・サーボモーターを搭載。どんな負荷変動、電圧変動に対しても、常に安定したテープスピードが得られます。またワウ・フラッターも、極めて少なくなっています。

④ マイク/ライン録音レベル・コントロール

マイク入力L、R、ブレンドマイク入力L+R、ライン入力L、R、の、それぞれ独立したレベルコントロールおよびミキシングが可能です。

⑤ 3ポジション・テープセレクター

バイアスおよびイコライザーの単独切換えが可能。テープポジションは、SX、EX、NORMALです。なお時定数はSXが70 μ s、EX、NORMALが120 μ sに設定しています。

⑥ ドルビー・ノイズリダクション

カセットデッキでは、もう常識のドルビー・ノイズリダクションを内蔵。S/N比を約10dBも改善しています。しかし、このドルビーNRの効果も、録音・再生レベルにズレがあると台なし、音が変わってしまいます。そこで本機はドルビー基準レベルを0dBに設定。400Hz 0dBのテストトーンの使用で、入出力の特性をビタリそろえられます。NakamichiのドルビーNRは、正確なドルビー、音の良いドルビーと自信を持っています。

⑦ 400Hz 0dBテストトーン内蔵

録音時にピークメーターが0dBを指示していても、テープの感度によって再生出力にズレが生まれます。前述のようにドルビーNRの動作に悪影響を与えます。そこで、0dBの基準信号を録音、再生時のピークメーターの指示を、ビタリ0dBにできるように考えました。指定



テープのSX、EX、EXIIテープはもちろん、あらゆるテープについて調整可能です。

⑧ ピーク・リミッター

もちまへのダイナミックレンジの広さと、ピークレベルメーターの使用によって、過大入力による音の歪みは、ほとんど避けられます。しかし、ライブレコーディングなどでは、時として予想できない瞬間的な大入力があります。こんな時、自動的に動作して0dB以上の大入力を約7分の1に圧縮、歪みをふせぐのがピーク・リミッターです。

Nakamichiの製品は、この指定テープでお使いになった時、もっとも良い状態となるよう調整してあります。できるだけご利用ください。



SXカセットテープ

SXポジションで使用、高域のダイナミックレンジが大きく、ノイズが少ない音楽用カセット。

SX-60 ¥850 SX-90 ¥1,250



EX-IIカセットテープ

高密度LHタイプ、EXカセットにくらべ、飽和録音レベルで+1.5dBも高くなっています。

EX II-60 ¥900 EX II-90 ¥1,350



EXカセットテープ

LHタイプ、クセのない周波数特性が特長で、どんなソースにも、忠実な再現力を示します。

EX-60 ¥700 EX-90 ¥1,000



ヘッドデマグネタイザー ¥3,500

本格派の世界の〈音〉を——ステレオのコンサルタツト

seven
オーディオ7

徳島店：徳島市東新町2-5-1 ☎0886(23)1324

松山店：松山市歩行町1-8-3 ☎0899(33)2777

徳島県総代理店

売っ放しの不正ルート品にご注意下さい
正規ルート品は県下では当店だけ
アフター・サービスは万全です



株式会社 中道研究所 〒187東京都小平市鈴木町1-153電話(0423)42-1111代表 S-609200B